

# わたしの おぎくぼ

発行：荻窪地域区民センター協議会 〒167-0051 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9127 FAX 3398-9128  
ホームページ <http://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/>  
荻窪地域区民センター 杉並区荻窪2-34-20 ☎3398-9125 【休館日】第2・4月曜日と20日・12/28～1/4  
本天沼区民集会所 杉並区本天沼2-12-10 ☎5310-4633 【休館日】第1・3月曜日・12/28～1/4

## 第40回 アート展

一般区民公募、幼稚園・保育園児、  
中学校美術部などの作品展示、  
アートな体験コーナー

2月9日(土)・10日(日) 午前10時～午後4時  
(10日は午後3時30分まで)

特別展示 田河水泡展 詳細は、P3の「イベント紹介～アート展 特別展示～」  
～『のらくろ』の作者の荻窪時代～  
をご覧ください



## 荻窪地域区民センター協議会 設立40周年記念行事のご案内

3月16日(土)午後1時～2時  
講演会 ～サザエさんからの  
メッセージ～

### 『磯野家の危機』

講師：岩松 研吉郎  
慶應義塾大学 名誉教授



代表を務める「東京サザエさん学会」  
は、1992年に『磯野家の謎』で大ブ  
ームを起こし、昨年は『磯野家の危機』を  
出版。南荻窪在住。

3月23日(土)午後2時～4時30分

●杉並公会堂 小ホール

### コンサート

- 第1部 ベートーヴェン ヴァイオリンソナタ第5番「春」  
山崎貴子(ヴァイオリン)、吉武優(ピアノ)
- 第2部 オペラのアリアの名曲集  
ビゼー 「カルメン」、プッチーニ「蝶々夫人」ほか  
高橋絵理(ソプラノ)、鳥木弥生(メゾソプラノ)、  
寺田宗永(テノール)、小椋寺美樹(ピアノ)、  
東野匡訓(トランペット)

【詳細はP4の「講座・イベント案内」をご覧ください】

### これからのイベント・講座

#### 2月

- 9日①・10日②「40周年記念アート展」
- 16日③ 野外講座  
「井の頭池で冬の渡り鳥を観察しよう」  
(会場：井の頭自然文化園)

#### 3月

- 6日・13日④「リズム&ストレッッチ教室」
- 16日⑤「40周年記念講演会」40周年記念式典  
「40周年祝賀会」
- 23日⑥「40周年記念コンサート」  
(会場：杉並公会堂小ホール)
- 26日⑦ 広報紙「わたしのおぎくぼ」  
4月・5月号発行

#### 4月以降

- 4月5日・12日・19日・26日⑧  
「楽しいラジオ体操」
- 5月10日⑨
- 5月18日・25日・6月1日⑩  
「ロシア文学の自然と『武蔵野』」  
—— ツルゲーネフの世界から ——
- 5月28日⑪ 広報紙「わたしのおぎくぼ」  
6月・7月号発行

※イベント・講座等は変更になることもあります。  
※会場が明記されていないものは全て会場は荻  
窪地域区民センターです。  
※問い合わせ先：●事業企画部 ●地域交流部  
●CC部 ●広報部 ●総務部



この街に  
この人あり

# バルーンを使った 地域活動



高橋さん(左)、朝枝さん(右)

子どもからお年寄りまで、大人気のバルーンアート。杉並区を中心に様々な地域活動を推進する女性5名が集まり、バルーンアートで地域イベント等の盛り上げを図るグループ「BooBaa (ブーパー)」の活動を行っています。メンバーの朝枝晴美さん、高橋有美さんのお二人にお話を伺いました。

## 「BooBaa」結成のきっかけ

もともと、メンバーはすぎなみ大人塾を通じて知り合った仲間で、それぞれに活動をしていたのですが、4～5年前、杉並区社会福祉協議会の地域福祉活動助成金への応募がきっかけとなり、バルーンアートに特化したグループ「BooBaa (ブーパー)」を5名で結成したのが始まりです。「BooBaa」の文字の中に風船を連想する丸い形がたくさん並んでいることと、(ブーパー)の発音から親しみやすさを感じて欲しいとの想いで名付けました。結成以降、メンバーもほぼ変わらず活動を継続することが出来ているのは、風船の持つ魅力が大きいからだと思えます。

## 「BooBaa」の活動内容

活動は杉並区内がほとんどです。老人ホーム・障がい者施設・乳児院などの福祉関係、幼稚園・児童館・小学校などの教育関係、集客施設・地域区民センターなど公共施設で実施する様々なイベントやお楽しみ会に出展したり、製作指導をしています。また、街おこしなど地域活性化のイベントでは、町会・商店会、時には企業に招かれたりすることもあります。活動の頻度は平均すると月1～2回のペースというところです。「BooBaa」の活動は、今はあえて広報していません。お声がかかればで



おぎくぼセンター祭での活動風景

きるだけ対応しています。

活動では材料費(風船等)の実費・交通費を最低でもいただいています。私たちの活動はあくまでボランティアの一環と考えていますが、講師料をいただくと活動にも幅が出て、やる気にもつながるので、ご予算があるところは、ぜひ、応援のためにお願いします。(笑い)

## 今後の活動について

地域における人と人との「出会い」と「つながり」を大切にしたいと考えています。バルーンはそのためのツールと言えるかもしれません。活動の継続には無理をしないことも重要です。これからも、「自然体で活動を継続していく」つもりです。最近は、バルーンアートをやりたいと希望するシニア世代の男性も増えているので、私たちと一緒にやっても良いし、「ブーパー」ならぬ「ブージー」を結成するお手伝いをするのも良い、というところでしょうか。

### お問い合わせ先

BooBaa/朝枝 晴美 ☎080-6522-5536  
Eメール: fun-fuu-harumi@jcom.home.ne.jp

## 開催報告 楽しく学べる防災まつり — 防災フォーラム2018 —

西荻地域区民センター協議会と協賛会が共催する「防災フォーラム2018」が、12月2日(日)に西荻地域区民センターで開催され、521名が来場しました。

集会室では村井荻窪病院長の講演などが実施され、屋外には起震車体験や煙体験が、主会場の体育館にはAR浸水体験など大小の体験展示がところ狭しと並びました。また、シールラリー、ご当地キャラのハロー君・にしぞう君、ロビーでの模擬店などがフォーラムに彩りを添え、大人から子供まで楽しく学べるイベントとなりました。



主会場



起震車





「荻窪の記憶」を伝える道に愛称をつけよう

結果発表

道の愛称は「荻外荘<sup>てきがいそう</sup>通り」に決定

昨年の7月1日から11月30日まで募集しておりました道の愛称は、『公募ガイド』誌に掲載されたことから北海道や九州からも応募があり、その数は延べ578にのぼりました。都合三度にわたる選考委員会で検討した結果、愛称は「荻外荘(てきがいそう)通り」と決定しましたので、ご報告いたします。

### ■応募状況

寄せられた愛称案は特定の名称に集中することなく、小さな違いを含めると案の数は393にのぼり、「文化」「歴史」「昭和」「ロマン」「メモリー」などの言葉を含むものが多くみられました。ちなみに、5票以上が寄せられた愛称案は次の通りです。

荻外荘通り：12票／荻窪メモリアルストリート：11票／文化通り：9票／近衛通り：8票／春日通り：8票／メモリーロード：8票／荻窪文化の道：7票／荻窪ロマン街道：6票／荻の道：6票／昭和の道：5票／昭和史の道：5票／荻窪文化通り：5票

### ■選定理由

「荻外荘」は昭和史の舞台になったばかりでなく、別荘地から文化人も多く住む郊外住宅地へと発展してきた荻窪の歴史を伝えてくれる貴重な存在です。

「歴史」や「ロマン」などの言葉を使わなくとも、「荻外荘」という少し難しい名前そのものが、歴史や物語を感じさせてくれると考えました。

### ■選考委員会の構成

おぎくぼ法人会、荻窪東町会、荻窪中央町会、荻窪一・二丁目商栄会、すぎなみ文化協会の各会の代表者、松葉裏氏(「荻窪百点」)

### ■表彰及び記念品の贈呈

3月16日に開催される40周年の記念式典の中で行ないます。

愛称の対象となる道は、天沼陸橋南の信号から、西郊ロッキング、大田黒公園、荻外荘を通過して環八を渡り、与謝野公園の近くを通過して大宮前体育館角に至る全長約1.8kmの道。

### イベント紹介

#### アート展 特別展示

## 田河水泡展

### ～「のらくろ」の作者の荻窪時代～



生誕120年記念の特別展示。田河水泡は明治32年(1899年)2月10日、現在の墨田区に生まれ、江東区で幼少期、青年期を過ごしました。昭和初期から講談社の雑誌に漫画を描き始め、昭和6年、『少年倶楽部』に「のらくろ」の連載を開始。荻窪に自宅を構えたのはその2年後の昭和8年です。多忙な制作活動のあいまには庭いじりを楽しんだといひます。また、田河を慕って

早々に荻窪の門を叩いた長谷川町子をはじめ、山根青鬼・赤鬼ら多くの弟子たちを育てました。昭和35年にさらに転居するまでの“荻窪時代”を中心に、田河水泡と国民的な人気者「のらくろ」を紹介します。

なお、誕生日に当たる10日、アート展会場で、山根青鬼氏に「田河先生と荻窪の思い出」をお話しいたできます。

### 開催報告

## 40年を振り返って、そして今

### —2018年度地域懇談会—

2018年度の「地域懇談会」が12月15日(土)に開催されました。参加者は、町会・自治会・商店会関係者、高齢者福祉・児童福祉関係者、学校支援関係者、文化協会などの方々と、当協議会委員併せて約40名。

懇談会の前半は、中澤会長の基調報告「40年を振り返って、そして今」につづいて、協議会委員5名による活動報告が行われました。各委員が、自分の言葉で語った

報告は、協議会の活動を生き生きと伝え、参加者の方々からも好感をもって受け止めていただけたようです。

懇談会の後半は、6グループに分かれて、協議会の活動についてディスカッションを行い、協議会の活動を地域に広げるため「町会をはじめ諸団体との情報共有の強化」が必要とのコンセンサスが得られました。



グループ・ディスカッション

# 講座・イベントのご案内

講座名	内容・講師	開催日・時間	定員	参加費	申込締切
リズム&ストレッチ教室	音楽に合わせて全身を使って、ウォーキングやストレッチを行います。 後藤鈴香(健康運動指導士)	3月6日・13日 各水曜日 午後1時30分～3時30分	30名	200円	2月17日(日)
40周年記念講演会 『磯野家の危機』 ～「サザエさん」からの メッセージ～	スマホもコンビニも知らない「磯野家」は、もはや過去の遺物？ でも、ちょっと待ってください。「サザエさん」に描かれた一家の暮らしには、普通の生活の価値、家族や地域のつながりなど、けっして風化してほしくない大切なメッセージが込められています。 岩松研吉郎(「東京サザエさん学会」代表)	3月16日(土) 午後1時～2時	50名	無料	3月3日(日)
40周年記念コンサート	協議会設立40周年の春を祝うクラシック音楽の祭典。国内外で活躍中の優れたプロ奏者・歌手たちを招きます。第1部は山崎貴子さん(東京藝術大学准教授、杉並区在住)が奏でる「スプリングソナタ」。第2部はリーダー格の鳥木弥生さんをはじめ、実力・人気とも極めて高いメンバーぞろい。オペラの名曲・名場面を歌い、演じていただきます。	3月23日(土) 午後2時～4時30分 場所:杉並公会堂 小ホール	160名 往復はがき1枚1名。 ただし同居2名の連記は可。未就学児は入場不可。車イス席(4席)希望ははがきに明記。	無料	3月10日(日)
楽しいラジオ体操	老若男女を問わず誰でも出来ることにポイントを置いた体操で、軽快なリズムに合わせて、体全体の筋肉や関節をバランス良く動かします。健康長寿の元になるラジオ体操を楽しく学びます。 銚立和子(全国ラジオ体操連盟公認一級指導士)	4月5日・12日・19日・26日 各金曜日 午前9時30分～11時30分	30名	200円	3月17日(日)

【講座の申込方法】 ◆往復はがきに〈一人一枚〉 ①希望講座名 ②住所 ③氏名(フリガナ) ④性別 ⑤年齢 ⑥電話番号を明記のうえ  
〒167-0051 荻窪2-34-20 荻窪地域区民センター協議会宛 (申し込み多数の場合は抽選です。)

## 郷土博物館分館企画展

問い合わせ: ☎5347-9801

### 区民参加型展示(西棟1階)

#### 荻窪の記憶Ⅱ ～天沼100年の歴史～

荻窪地域区民センター協議会では、地域の皆様のご協力を得て郊外住宅地・荻窪の歴史を掘り起こし、後世に伝えるプロジェクトに取り組んでいます。

「荻窪の記憶」展はその成果の一端をご覧ください。第一回は荻窪駅南口周辺の大田黒公園付近の歴史を取り上げましたが、今回は北口周辺の天沼地域の歴史を取り上げました。

近代に多くの文士や芸術家が居を構え、昭和初期の『杉並町報』では「住宅地としての理想郷」と謳われた天沼が、どのように生まれ発展してきたのか、100年の歩みをたどります。

#### 【開催期間】

1月12日(土)～3月10日(日)

#### 【展示ガイド】

荻窪地域区民センター協議会(松井)

①1月26日(土)②2月23日(土)いずれも午後2時～3時

当日、西棟1階の会場へ【無料】

- 場 所: 杉並区立郷土博物館分館(杉並区天沼3-23-1天沼弁天池公園内)
- 開館時間: 午前9時～午後5時
- 休 館 日: 毎週月曜日と第3木曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)
- 観 覧 料: 無料

\*「地域からのお知らせ」のコーナーに掲載したい地域情報がありましたら、センター協議会へFAXでご連絡ください。  
FAX番号: 3398-9128

## イベント報告「荻窪寄席」 in 松溪中学校

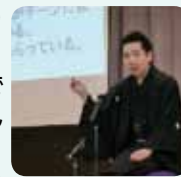
恒例の字幕付き荻窪寄席が12月9日(日)に松溪中学校・体育館で開催されました。

初めて地域区民センター外の広い会場で開催できましたので、事前申し込み不要とし230名の方が参加されました。

金原亭馬玉師匠の落語の演目は、「湯屋番」と「芝浜」。「芝浜」は、古典落語の中でも夫婦の愛情を温かく描いた人情断でした(写真上)。

翁家和助師匠の太神楽曲芸は、ハラハラドキドキの連続でした(写真下)。

お二人の師匠の名人芸に会場は大いに盛り上がり、幅広い年代の方々に楽しんでいただきました。



金原亭馬玉師匠



翁家和助師匠

## 杉並区立松溪中学校吹奏楽部 第10回定期演奏会

- 公演日: 3月27日(水)
- 開 場: 午後5時30分
- 開 演: 午後6時
- 会 場: セシオン杉並
- 料 金: 無料



※入場整理券が必要です。入場整理券は松溪中学校で配布しています。

- 曲 目: ガルーダの翼ほか
- 問い合わせ先: 松溪中学校吹奏楽部顧問・関  
☎03-3392-7328

### 荻窪地域区民センター 協議会からのお知らせ

### 臨時総会の 日程

2月26日(火) 午後2時～  
会場: 第1・2集会室  
議題: 平成30年度予算について

### 委員会の 日程

2月26日(火) 午後1時～ 会場: 第1・2集会室  
3月26日(火) 午後1時～ 会場: 第1・2集会室  
※委員会は一般公開です。傍聴を希望される方は事務局までお申し込みください。